

4. 令和4年度 学校支援ネットワーク事業実践事例

【実践事例1】

9-6「キャリア」 ニュース No.8

「職場体験事前学習」…マナー講習

～あいさつ・マナー・接客等の学習～

キャリア（マナー・礼儀）

総合

- ・実施日 令和4年6月8日（水）
- ・実施校 墨田区立吾嬬第二中学校 2年生
- ・講師 東武ホテルレバント東京
- ・内容 ① 「働くこと」「生きること」の尊さを実感させ、勤労観・職業観の育成や学習意欲の向上を図る。
② 心のこもった挨拶や美しいお辞儀の仕方、社会人としてのルールやマナーなどを実技なども交えて学習し、職場体験に必要な知識・技能を育む。



【生徒の感想より】

- * 今回のマナー講習でルールとマナーの大切さ、そしてルールとマナーの違いを学ぶことができました。その中でマナーには三つ大切なことがあると分かりました。挨拶、美しいお辞儀、姿勢がとても大切だと知ることができました。そして印象は3秒で決まるということを知りました。
- * 私はマナー講座を受けて三つの意義について学ぶことができました。一つ目は、第一印象は三秒で決まることから明るい笑顔であいさつすることの大切さ。二つ目は、語先後礼や斜め45度で2メートル先を見て美しいお辞儀をすること。三つ目は、椅子に座しているときも背筋を意識することなどです。職場体験では今回学んだ三つの意義や、ハウレンソウの報告、連絡、相談を意識したいです。
- * 私は社会人として大切なマナーについて学びました。まず一つ目に、働くことの意義についてです。お金を稼ぐためや、自分を成長させるためなどがありますが、これには正解がないということを知りました。二つ目はルールとマナーについてです。ルールは守らなければいけない決まりのこと。マナーとは相手を思いやって行動することです。私はこれらのことを、職場体験で生かしたいです。
- * 私は今日のマナー講座で大切にしようと思ったことは挨拶です。挨拶を大切にしようと思った理由は出会って3秒で印象が決まると言っていた時に道徳で習った事を思い出したからです。その内容は外見で話しかけやすい人と話しかけにくい人が決まるというものでした。だから私は、職場体験先や、体験先じゃない所でも明るい笑顔であいさつするというのを心がけようと思いました。
- * 今回の講習会では「見た目」で印象が決まるというのが印象的でした。私自身、見た目をあまり気にしていなかったから、今後気をつけていこうと思いました。また、声も緊張すると低くなってしまふけど明るい印象を持ってもらうことも大切だと思いました。

【駒田校長先生より】

先日はご多用の中、生徒のマナー講習会に御協力くださいまして、誠にありがとうございました。お陰様で、生徒たちにとっても貴重な経験をさせることができ、心より感謝しております。生徒は、講習会後に皆生き生きとしており、本当に多くのことを学んだ様子がうかがえました。また、私たち教職員もマナーや挨拶を守ることがいかに「生きた社会勉強」の場になるかを改めて実感いたしました。今回の体験を生かして「職場体験」を行い、今後の進路学習及び進路選択の一助となるよう、教職員一同、指導していきたいと思っております。

【この実践事例は、吾嬬第二中学校の校長先生のご協力により作成しました。】